

～まつ毛に関するアレコレを徹底検証 第1弾～ 6割の女性が実感。目元エイジングの落とし穴 「まつ毛も年齢とともに老けていく…」

まつ毛美容液「スカルプDボーテ ピュアフリーアイラッシュ」をはじめ、オリジナルのエイジングケア商品を展開するアンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:三山熊裕)では、まつ毛を育てることの重要性を伝えることで、日本人女性をより美しく、元気にするを目的とした「ニッポンまつ育プロジェクト」の一環として、日本全国の20～50代女性400名を対象に、「まつ毛」に関する意識・実態調査をおこないました。

▼レポートサマリー

まつ毛も老ける!? 6割の女性が「まつ毛も年齢と共に衰える」と実感

目元は年齢が表れやすいパーツであり、年齢と共に目の印象が弱くなると悩む女性はたくさんいらっしゃいます。そして、目の大きさ、目まわりのシワ・たるみ、明るさなどだけではなく、「まつ毛」も目元の印象をつくる大切な一つです。今回は、こうした目元の印象を左右するまつ毛の「年齢による変化」に注目し、年を重ねるごとにどのような変化を感じる女性が多いのか、調査しました。

▼6割が「まつ毛」の老化を実感。「まつ毛満足度」は「55.2点」。20代・50代のポイント差は10点にも

まず、「自分のまつ毛に対する満足度」を100点満点で回答してもらったところ、全体平均は「55.2点」という結果に。また、年代別に見てみると、20代においても平均は「57.4点」となり、若い世代であってもあまり自分のまつ毛に満足していない人が多い傾向にあります。一方で、50代の方のまつ毛満足度は「48.7点」にとどまりました。20代と50代では「まつ毛」の満足度に10ポイント近くの差があり、年齢を重ねるにつれ、まつ毛の自己評価はより下がる傾向にあります。

▼「まつ毛の曲がり角」20代は「28歳」から不安に!?まつ毛も肌と同じ「曲がり角」がある!?

さらに、「まつ毛の曲がり角」＝まつ毛が衰え始める年齢は何歳からだと思うかを聞いたところ、平均は「32.3歳」という結果に。年代によってバラつきは見られたものの(20代:平均「28.0歳」、30代:平均「32.2歳」、40代:平均「33.9歳」、50代:平均「35.1歳」)、アラサー前後で「まつ毛の曲がり角」に差し掛かるという認識は、全年代共通のようです。

まつ毛美容液市場シェアNo1* スカルプDのまつ毛美容液がおくる 「ニッポンまつ育プロジェクト」始動中

まつ毛美容液市場シェアNo1*のスカルプDのまつ毛美容液「スカルプDボーテピュアフリーアイラッシュ」では、プロモーションの一環として「ニッポンまつ育プロジェクト」をおこなっています。これは、「まつ毛を育てる」ことの重要性を伝えることで、日本人女性をより美しく、元気にするを目的にスタートしたプロジェクトです。まつ毛のダメージリスクとケアの重要性を知り、「まつ育」を通じてイキイキとした美しいまつ毛を目指していたきたいと、まつ毛に関する様々な情報も配信しています。

*トリートメント・マスカラ市場(ブランドシェア)2013年実績(富士経済調べ)

【調査概要】

・調査対象:20～50代 女性400名(年代ごとに均等割付)
・調査期間:2014年5月2日(金)～8日(木) ・調査方法:インターネット調査



「まつ毛」の老化についての実感を徹底調査

「まつ毛は年齢と共に衰える」と6割の女性が実感！

「目の大きさ」や「目まわりのシワ・たるみ」「明るさ」だけでなく、「まつ毛」も目元の印象をつくる大切な一つです。そんな目元の印象を左右するまつ毛が、年齢を重ねるごとにどのように変化しているのか調査をおこないました。

▼6割の女性が感じる「まつ毛」の老化、20代と50代では「まつ毛満足度」に約10ポイントの差が…

まず、「自分のまつ毛に対する満足度」を100点満点で回答してもらったところ、全体平均は「55.2点」という結果に。これを年代別に見てみると、20代の平均は「57.4点」となり、若い世代であっても、まつ毛の満足度は低い傾向にあることが明らかに。また、50代の平均は「48.7点」とどまっており、20代との満足度と比べると10ポイント近く差が生じています。年齢があがるにつれ、まつ毛の自己評価はより下がる傾向にあることがわかります。

▼「まつ毛の曲がり角」20代は「28歳」から不安に!?まつ毛も肌と同じ「曲がり角」がある!?

さらに、「まつ毛の曲がり角」=まつ毛が衰え始める年齢は何歳からだと思うかを聞いたところ、平均は「32.3歳」という結果に。年代によってバラつきは見られたものの(20代:平均「28.0歳」、30代:平均「32.2歳」、40代:平均「33.9歳」、50代:平均「35.1歳」)、アラサー前後で「まつ毛の曲がり角」に差し掛かるという認識は、全年代共通のようです。

▼10代の頃と比べて感じるまつ毛の変化…50代では約半数が「量」の変化を実感

また、具体的に「10代の頃と比べてまつ毛に変化を感じる点」を聞いたところ、「少なくなった」(34%)、「抜けやすくなった」(26%)、「細くなった」(23%)などの回答が上位に。50代では48%と約半数の女性が「少なくなった」と回答。目元の印象を大きく左右する部位のため、量の多さ、ボリューム感が気になる人が多いという結果になりました。

【まつ毛美容液開発担当に聞く、「まつ毛の老化」】

アンファ株式会社 エイジング研究所 研究員 中本万里子

まつ毛も「毛」ですので、髪の毛と同じく、年齢とともに衰えていきます。毛を作る細胞の機能自体が、加齢に伴い低下し、更に不規則な生活習慣の繰り返しや、ストレス、女性ホルモンの低下、物理的な負担などが加わって、まつ毛の生え変わる環境は悪化します。すると毛周期(ヘアサイクル)が乱れ、太く成長せず、抜けやすくなり、弱いまつ毛になりやすいのです。

調査によると、女性たちがまつ毛に変化を感じるのは30歳前後のタイミングが平均という結果になりましたが、いつまでも元気なまつ毛をキープするためには、日々のまつ毛ケアが重要と言えます。



(参考) アンファ「ニッポンまつ育プロジェクト」

(参考)まつ毛美容液市場シェアNo1* スカルプDのまつ毛美容液がおくる「ニッポンまつ育プロジェクト」始動中

まつ毛美容液市場シェアNo1*のスクアルプDのまつ毛美容液「スクアルプDボーテピュアフリーアイラッシュ」がプロモーションの一環として「ニッポンまつ育プロジェクト」をおこなっています。このまつ毛を育てることの重要性を伝えることで、日本人女性をより美しく、元気にするを目的にスタートしたプロジェクトです。まつ毛のダメージリスクとケアの重要性を知り、「まつ育」を通じてイキイキとした美しいまつ毛を目指していただきたいと、まつ毛に関する様々な情報も配信しています。

*トリートメント・マスカラ市場(ブランドシェア)2013年実績(富士経済調べ)

「ニッポンまつ育プロジェクト」公式サイト

<http://sd-beaute.angfa-store.jp/matsuiku/>



アンファ株式会社について

アンファ株式会社は、1987年の会社設立以来「ニッポンを若くする」をコンセプトに、皆さまの「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指すトータルエイジングケア・カンパニーです。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スクアルプD」をはじめ、様々なエイジングケア商品の企画・研究開発および販売をおこなっております。